

# 国の責任で大幅な増員と賃金の改善を!

福祉職場 限界に…

人手が足りず、過酷すぎる労働環境

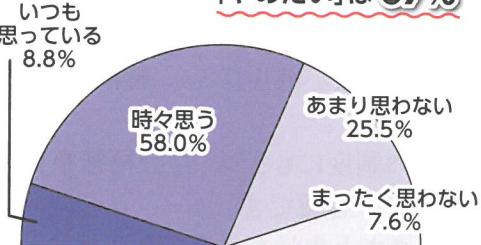
- 国の職員配置基準が低く、職員一人あたりの担当人数が多くすぎる
- 職員数が足りないので休憩や休暇がとりにくい
- 事務仕事や行事準備などの不払い残業が「あたりまえ」になっている
- 腰痛などの職業病を抱えたまま、無理を重ねてしまう
- 募集しても人がこないので、安定的な運営が見通せない

福祉職場の大変さの  
原因はこれじゃ！

忙しすぎて…  
3人に2人が「仕事やめたい」

仕事をやめたいと思ったことは？

「やめたい」は 67%

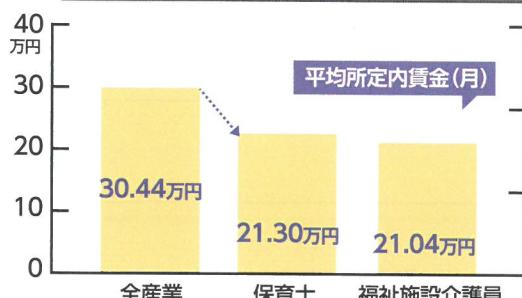


福祉保育労「福祉に働くみんなの要求アンケート」  
(2015年秋実施・3,417人から回答)

国が出す  
お金が  
少なすぎる！

全産業より月額10万円も低い

全産業平均と保育士・福祉施設介護員との比較



厚生労働省・賃金構造基本統計調査（2015年）  
税金などを引く前の所定内賃金（時間外手当などを除く）  
福祉施設介護員とは、児童・障害者・高齢者施設で生活の世話や  
介助・介護をする者（調査の定義）

こんなにも差が…。  
お給料はズメの涙でちゅん

国民の権利を支える福祉職場の職員規制緩和でなく待遇の大幅改善を！

憲法25条は国民に生存権を保障し、社会福祉を国の責任で向上させることを義務としています。ところが政府は、福祉職場の人事費の抑制や規制緩和で、雇用の非正規化、無資格者の活用などをすすめてきました。ここにきて、「一億総活躍社会」を打ち出して待遇の改善を言い始めましたが、賃金・労働条件は専門職に見合ったものになっていません。国の責任で大幅な増員と、全産業平均より月額で約10万円も低い賃金の抜本改善が必要です。

また、国の制度にもとづく報酬単価や委託費には職員の退職金が見込まれていません。ただでさえ低い賃金のもと、将来を見通せない生活実態になっています。福祉で働くすべての職員が入れる退職手当共済制度をつくって、働き続けられる環境にする必要があります。

裏面の国会請願署名にご協力ください

# 福祉で働く職員の 大幅な増員と賃金の改善を求める請願署名

衆議院議長様  
参議院議長様

紹介議員

## 請願趣旨

子ども・高齢者・障害者を支える福祉職場では、職員が定着せず、募集しても必要な人材が確保できなくなっています。保育園や特別養護老人ホームに入れない待機児・待機者の解消が求められているにもかかわらず、職員が集まらず、定員まで子どもや高齢者を受け入れられない施設も生まれています。

福祉職場の職員の平均賃金は、全産業平均に比べて約10万円も低い水準です。人手が足りないことから休憩・休暇が取りづらく、時間外に行なわざるを得ない事務作業や持ち帰り残業などの不払い労働がまん延しています。

国の制度にもとづく社会福祉事業でこのような危機的な事態が広がっていることは大きな矛盾で、一刻も早い改善が必要です。

いのちと生活を守る福祉労働には継続性と専門性が求められます。希望をもって働きつづけることのできる賃金・労働条件の実現は、利用者・住民の福祉の向上と、表裏一体の課題です。

国庫負担を抜本的に増やし、国の責任で職員の大幅な増員と賃金の引き上げを求めます。

## 請願項目

1. 職員配置基準を抜本的に改善し、完全週休2日制の実施や、法律で定められた休憩・休暇の取得ができるように、職員を大幅に増やしてください。
2. 人件費財源を大幅に増額し、全産業平均との月額10万円の賃金格差を解消してください。
3. 時給で働く職員の賃金を時給1,500円以上にできるようにしてください。
4. 福祉で働くすべての職員を対象にした退職手当共済制度を整備してください。

氏名	住所 (都道府県からご記入ください)

 全国福祉保育労働組合(福祉保育労)

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-6-8 サニープレイスビル5F-A  
TEL 03(5687)2901 FAX 03(5687)2903  
メール mail@fukuho.org URL http://www.fukuho.info/

※この署名用紙は厳重に保管し、国会に提出します。請願以外の目的に個人情報が使用されることはありません